

To tomorrow

きりめく 玉手箱

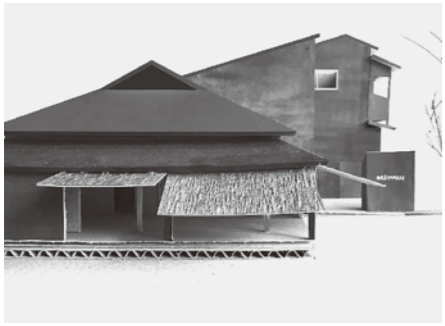
Vol.5

新しきチャレンジ編 人が交流できる場を提供し 細部にこだわる建物作りを

様々な住宅やお店の店舗、イベント等のポスターやロゴのデザインを手掛けるほか、シェアオフィスも経営するデザイナーの柳原まどかさんと一級建築士である小倉大さんにお話を伺いました。

Q北秋田市で設計事務所を開こうと思っただけじゃありませんか？

「東京で働いていたときに、田舎で働くことに興味を持ち、その時に国民文化祭を機に、そのスタッフとして鷹巣に来ました。そこでできた人脈もあり、鷹巣で仕事を始め



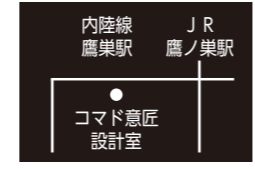
ました。結果的に、秋田市などと比べて会社が少ないからこそ楽しんで仕事ができ、コミュニティが小さい分、いろんな人と出会うことができるのが魅力だと考えています」
Q今までのようなデザインを手掛けてこられましたか？
「印象に残っているのは、独立を考えたときに手掛けた『ORIYAMA MAKE』です。2年ほどかけてじっくり提案を出しつつ相談しながら完成させ、最初の仕事にすることができてありがたかったです。ほかにも、森のテラスの看板や個人の方の住宅、内陸線の『マタギの玉手箱』のデザインなども行いました」
Qシェアオフィスも一緒にやろうと思ったきっかけはなんですか？また、お客様にどのように利用してもらいたいですか？
「以前に働いていたところではオフィスをオープンにしている、様々な人がやってきて楽しかったので、そういう場所にしようという考えと、地元の人とも知り合やすいような場所にしようと思えました。地域の人や観光でたまたま来た人でも、気軽にふらっと寄ってもらえればと思います」

今回は、鷹巣駅前に2015年から事務所を構え、多種多様なデザイン・設計を手掛けている「コマド意匠設計室」を紹介します。



▲コマド意匠設計室 柳原まどかさん、小倉大さん

コマド意匠設計室
住所：北秋田市松葉町3-18
mail：m.komado@gmail.com
HP：https://www.komado.org



令和2年 叙勲・褒章

～長年の功績をたたえて

令和2年11月に発令された、令和2年度叙勲・褒章の市内受章者を紹介します。

※年齢は発令時点

秋の叙勲 瑞宝双光章

みさわ ひとし
三澤 仁さん
(松葉町・73歳)
-教育功勞-



昭和44年秋田大学卒業後、同年4月から綴子小講師として教壇に立ち、同47年4月に鷹巣中教諭として採用。その後、合川中、大館第一中、上小阿仁中、森吉中、鷹巣中、北教育事務所主任管理主事を経て、平成9年4月から浦田小学校長、平成11年4月から北教育事務所副所長、同13年4月から所長を歴任、同14年4月に鷹巣南中学校長を務める。
さらに、平成15年8月から旧鷹巣町教育委員会教育長を務め、合併後の北秋田市教育長を平成29年4月末、通算4期13年8か月にわたって務められるなど、教育行政でも多大な寄与をされました。
モットーは「率先垂範」。教員時代は野球部を担当し、炎天下の中、子どもたちと共に汗を流し、喜びや苦しみを分かち合ったことが思い出。今回の受章について、教員になったきっかけも恩師のおかげであり、たくさんの方々のおかげで来られたことに感謝したいと受章の喜びを話されました。

第35回 危険業務従事者叙勲 瑞宝単光章

すずき よしかつ
鈴木 慶勝さん
(阿仁戸島内・76歳)
-消防功勞-



昭和49年から36年間の長きにわたり消防団員として消防業務に使命感を持って従事され、地域消防や防災活動の充実に尽力されました。
昭和49年9月に旧阿仁町消防団に入団し、その後平成2年に班長、北秋田市消防団班長を経て、18年に分団長を務められました。
特に旧阿仁町消防婦人協力隊の結成や防火巡回、地域の防火活動など幅広く活動されました。近隣の火災発生の際は、いち早く現場に駆け付け火災の鎮火に尽力され、また、同じく火災発生時には、日ごろからの水利場所等の確認により、的確に団員に指示し火災を最小限に止めるなど地域住民の生命と財産を守るために多大な貢献を果たしたことが高く評価されました。

第35回 危険業務従事者叙勲 瑞宝単光章

ほりぐち ゆうさく
堀口 裕咲さん
(米内沢・71歳)
-消防功勞-



昭和45年から42年間の長きにわたり消防団員として消防業務に使命感を持って従事され、地域消防や防災活動の充実に尽力されました。
昭和45年5月に旧森吉町消防団に入団し、その後54年に班長、平成7年には部長、平成9年には副分団長、平成15年には分団長を務め、北秋田市消防団においても平成24年まで分団長を務め、地域ぐるみの防災体制強化を実践するとともに、消防施設の充実と消防力の強化拡充に貢献されました。
特に災害発生の際は、団員を招集し、自ら率先し活動にあたるなど、その行動力で、強い責任感と使命感のもと幾多の現場活動に対しても責任を全うし、よとする姿勢は、多くの方から賞賛され高く評価されました。